



プロスポーツ 号外版

オールガールズクラシック

第4回 オールガールズクラシックGI

24日(金) 25日(土) 26日(日)

松戸競輪場

松戸競輪場

2026 04.24~26 第4回 オールガールズクラシック(GI)

女王佐藤水菜は止まらない



新年のガールズGI戦線がこのオールガールズクラシックから開幕する。25年2月～26年1月の選考期間における賞金獲得額上位者42名によって覇が競われる頂上決戦の舞台は3年ぶりとなる松戸。前人未到の年間グランプリスラムという大偉業を昨年達成した佐藤水菜がここも一身に注目を集める。ライバルたちがそろそろ一矢報いるのか、佐藤が返り討ちにしてGI連続優勝を伸ばしていくのか。ダービーに先駆けて4月24日からの3日間、ナイター開催で行なわれる戦いから絶対に目が離せない。

年間グランプリスラムという空前絶後の偉業を成し遂げた佐藤水菜がナショナルチームの活動と併行しながら今年もVを目指して参戦する。最近の競技の成績を見る限りでは新年はまだ調整段階という感じ。6月から始まる競輪ワールドシリーズやオリンピックの出場枠に関わるポイント争いが始まる10月の世界選が佐藤のモチベーションの源。現時点でどこまで仕上がっているか未知数ながら、海外遠征から休みなしで走ったり、予想以上に冷え込むような厳しいコンディションでも誰も寄せ付けなかった佐藤なら信頼する一手だろう。仕掛けのタイミングや踏み方を緻密に計算しながら絶対女王の威厳を示す。

佐藤の一番のライバルはやはり児玉碧衣をおいていない。現状打破を目指しての覚悟がグランプリにTS9の新車を持ち込んだところから始まっている。今年は新車に合わせてセッティングもフォームも変え、今はシューズもベストのものを模索中。それに伴って乗り方が変わったことでレーススタイル



と順調そのもの。ビッグで実績ある2人もV争いに絡んでくるか。GIには仕上げてきて勝負強さを発揮するのが久米詩、吉川美穂、那須萌美、小林莉子、鈴木奈央だ。各々持ち味は違うが、レースに流れに乗ってきたの一発があっていい。竹野百香、當銘直美もGIで実績がある選手で侮れない。尾方真生も実力は申し分ない。大舞台では上手く走れないイメージだが、サマーナイトフェスティバルを逃げ切って優勝した当所なら再び力を発揮できるか。

も変わった。最近では長い距離を踏んだり、押さえ先行を試みたりしながら連勝街道を歩んでいてパワーアップのみならず、戦法の引き出しも多くなった。あくまでも目の前の一戦、一戦がモットーだが、節目、節目の一番での佐藤との力比べは興味深い。

児玉に負けず劣らずで勢いがあるのが梅川風子、太田りゆ、尾崎睦、柳原真緒、山原さくら。いずれの選手も勝ち放しの中で常に課題を見つけて進化を遂げていっている。梅川のスピード、尾崎の勝負根性は特に光るものがあり、梅川の昨年66戦60勝、今年22戦21勝、2着1回はすごい記録だ。尾崎は40歳を超えてキャリアハイともいえる活躍ぶり。グランプリ準Vの後は一息入った感もあったが、またエンジンが掛かかってきた。太田のスタイルを崩さない走りも魅力的。そろそろGI決勝で豪脚炸裂の場面も。柳原は今期7V、山原も今期8V



熊谷芽緯、畠山ひすい、大浦彩瑛、高木萌那もやってくれそう。大浦は女子王座戦で決勝に乗ったし、4月別府MNでは太田を破りV。他の3人も高木が児玉の連勝を止めるなどヒットも連発している。地元の五味田奈穂、石井貴子も奮起。坂口楓華は病気の影響がなければ。

※2026年4月16日現在

第4回オールガールズクラシック 出場予定選手							
級別	氏名	登録地	期別	級別	氏名	登録地	期別
L級3日制A 出場予定選手							
L1	荒牧聖未	栃木	102期	L1	大和久保美	青森	102期
L1	小林莉子	東京	102期	L1	青木美優	栃木	106期
L1	山原さくら	山口	104期	L1	溝口香奈	大分	108期
L1	高橋梨香	埼玉	106期	L1	佐々木恵理	愛知	110期
L1	奥井迪	東京	106期	L1	加藤恵	青森	112期
L1	石井貴子	千葉	106期	L1	吉村早耶香	静岡	112期
L1	尾崎睦	神奈川	108期	L1	佐々木綾	東京	116期
L1	元砂七夕美	奈良	108期	L1	山本さくら	愛知	120期
L1	児玉碧衣	福岡	108期	L1	内野艶和	福岡	120期
L1	鈴木奈央	静岡	110期	L1	戸田瑞姫	茨城	122期
L1	中野咲	愛知	110期	L1	星野しほ	東京	124期
L1	太田りゆ	埼玉	112期	L1	山口優依	愛知	124期
L1	梅川風子	東京	112期	L1	高本美穂	熊本	124期
L1	太田美穂	三重	112期	L1	伊澤茉那	千葉	126期
L1	坂口楓華	愛知	112期	L1	平子結菜	三重	126期
L1	佐藤水菜	神奈川	114期	L1	中原恭恵	広島	126期
L1	當銘直美	愛知	114期	L1	川原未紀	千葉	128期
L1	柳原真緒	福井	114期	L1	伊藤木々音	岐阜	128期
L1	那須萌美	宮崎	114期	L1	岩元杏奈	宮崎	128期
L1	加藤舞	沖縄	116期	L1	池原杏	沖縄	128期
L1	高木佑真	神奈川	116期	L1	岡田優歩	和歌山	128期
L1	久米詩	静岡	116期	L級3日制B 出場予定選手			
L1	村田奈穂	熊本	116期	L1	田中まい	千葉	104期
L1	青木美保	埼玉	118期	L1	日野友葵	愛媛	108期
L1	永塚祐子	神奈川	118期	L1	藤巻絵里佳	福岡	110期
L1	杉浦菜留	愛知	118期	L1	鈴木彩夏	東京	110期
L1	當銘直美	愛知	118期	L1	齊藤由紀	愛知	110期
L1	永禮美瑠	愛知	118期	L1	林真奈美	福岡	110期
L1	尾方真生	福岡	118期	L1	田中千尋	愛知	114期
L1	西島叶子	熊本	118期	L1	新井美菜	埼玉	116期
L1	飯田風音	埼玉	120期	L1	清水彩那	静岡	116期
L1	西脇美唯奈	愛知	120期	L1	高尾貴美歌	長崎	116期
L1	吉川美穂	和歌山	120期	L1	近澤諒香	三重	118期
L1	畠山ひすい	神奈川	122期	L1	松本ちひろ	山口	120期
L1	又多風緑	石川	122期	L1	中村鈴花	熊本	120期
L1	熊谷芽緯	岩手	124期	L1	萩原瑞生	群馬	122期
L1	五味田奈穂	千葉	124期	L1	神戸暖稀羽	北海道	124期
L1	竹野百香	三重	124期	L1	高橋美沙紀	愛知	124期
L1	松井優佳	大阪	124期	L1	濱田芽生	福井	126期
L1	枝光美奈	福岡	124期	L1	田野口佳奈	香川	126期
L1	大浦彩瑛	神奈川	126期	L1	半田水晶	茨城	128期
L1	高木萌那	福岡	126期	L1	北津留千羽	福岡	128期

プロスポーツ 号外版

オールガールズ クラシック

PICKUP



奥井 迪

【東京・106期】

思うように調子が上がってこなくて、今年は苦しい戦いが続いてきたが、なりふり構わず優勝を獲りに来た3月玉野で結果を出して流れが変わってきそう。GIでも勝負強さが光る選手。まだまだ積極策にこだわって古豪の意地を見せる。



太田 美穂

【三重・112期】

決勝に乗った昨年のオールスターのヒットは忘れられない。今年は落車もあってまだVがないが、しっかり主導権を握って勝負する自分のスタイルを崩さず着をまとめている。また流れに乗っていければ大駆けがあっても不思議ではない。

L級ガールズA

吉村早耶香VS岡田優歩



吉村 早耶香
【静岡・112期】

2月取手で初優勝した戸田瑞姫、パワー復活の加藤恵や同じく自力で勝負する脚がある山口優依、平子結菜もV争い。岩元杏奈は落車の影響が気掛かり。

注目は内野艶和だ。今年に入ってもワールドカップ第1戦、アジア選手権で複数のメダルを獲得と押しも押されぬナショナルチーム中距離のエースとなった。その力を競輪でも発揮できるように、2月平塚の準決ではまくって1着と数少ない出場機会の中でもヒットを飛ばしている。

岡田の機動力を素直に評価して本命視してもいい。4月名古屋MNはスピードの乗りが今一つで決勝を外してしまったが、2月小倉MNで太田りゆと同期で優勝した豪脚はやはり魅力的だ。短走路だし、迷わず先手を狙って出る競走で自分の勝ちパターンに持っていくだけだろう。

吉村早耶香と岡田優歩の力比べとなりそう。現時点では吉村が総合力やや優っているか。変わらぬ自力を基本としながら流れに柔軟に対応していきけるのは強み。1月小松島MNの予選1で初めて岡田と戦ったときは踏み合いの力勝負の末に完敗を喫したが、対策は考えてくるだろう。不利な態勢からの勝負にならうに組み立てられれば先輩の意地を見せられる。

L級ガールズB

快進撃が続く半田水晶!!



半田 水晶
【茨城・128期】

地元の田中まい、林真奈美、伸び盛りの清水彩那も勝負所で動いて自分に有利な態勢に持っていきたい。経験値が高く安定して力を発揮できる強みを発揮できるか。

神戸暖稀羽はまだ優勝がないものの、今年に入って準V2回など自分の競走を確立してきた。半田と同じく踏み出しが切れる選手で、好位を取り切った勝負に持ち込めれば面白い。

その函館の決勝に、2月高知MNでも半田に2タテを食らうなど一度も先着していない高尾貴美歌が雪辱に燃える。高尾自身も1月平塚MNで優勝するなど調子は安定している。自在な持ち味を生かし、半田の後位を最終的に取り切れば逆転も。

強烈ダツシュで繰り出す積極策で旋風を巻き起こす半田水晶が主役を務める。デビューから1年足らずで7VとハイピッチでVを重ねる次世代スター候補。課題だった出切っからのペース配分、末の粘りも強化されて長足の進歩を遂げている。完全優勝した4月函館の決勝は後位にハマった熊谷芽穂を合わせ切り、3番手から踏み込んだ坂口楓華の逆転も許さなかった。ここも堂々先手を奪って勝負して押し切ろう。

主力選手プロフィール

選手名	所属	108期	104期	116期	114期	108期	112期	112期
児玉 碧衣	福岡	108期 L1 57.32	104期 L1 57.11	116期 L1 56.30	114期 L1 57.33	108期 L1 56.58	112期 L1 57.18	112期 L1 56.88
山原 さくら	山口	57.08	56.28	56.84	64.00	57.41	57.94	56.93
久米 詩	静岡	57.32	57.11	56.30	57.33	56.58	57.18	56.88
佐藤 水菜	神奈川	57.08	56.28	56.84	64.00	57.41	57.94	56.93
尾崎 陸	神奈川	57.32	57.11	56.30	57.33	56.58	57.18	56.88
梅川 風子	東京	57.08	56.28	56.84	64.00	57.41	57.94	56.93
太田 りゆ	埼玉	57.32	57.11	56.30	57.33	56.58	57.18	56.88

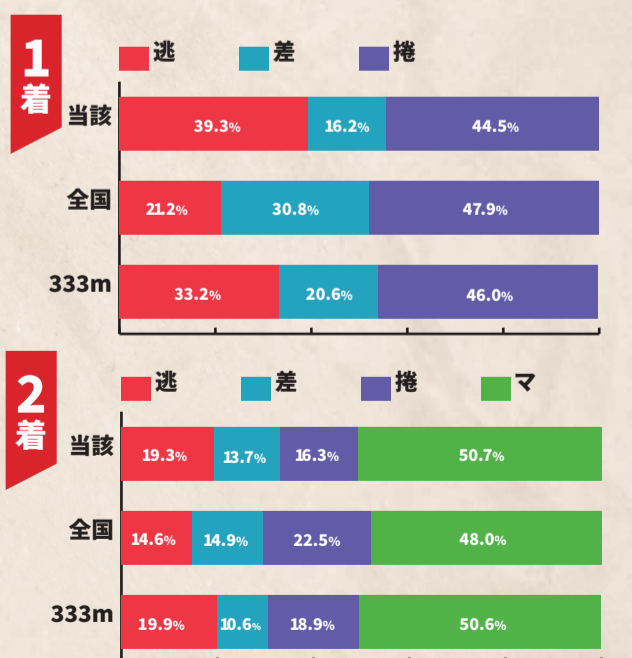
松戸競輪 データ分析

バンク情報

センター傾斜 29°44'42"
直線傾斜 3°1'2"

競りはカントのきつさからもインが有利
夏冬ともに風の影響を受けるので向きに要注
捲りは3角手前でハナに立つこと

決まり手比較



松戸競輪場

- ◆住所 千葉県松戸市上本郷594
- ◆競輪場HP <https://www.matsudokeirin.jp/>
- ◆特設サイト <https://www.333agc.jp/>

特設サイトQR



車券の購入は20歳になってから。競輪は適度に楽しみましょう。競輪とオートレースの売上の一部は、機械工業の振興や社会福祉等に役立てられています。

